※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　[学]総合実業科

教科	[学]総合実業	科目	(学)デザイン技術基礎	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基礎製図検定に向けた課題に取り組む
・あらゆる生活用具は人の運動・感覚機能、寸法が設計の中心になっていることを理解する
・デザイン技術にかかわる様々な事柄について、簡単な実技を交えながら理解する

2　学習の到達目標

⑴三面図や展開図など基礎製図検定の問題を解答手順にそって解くことができる

⑵材料の特徴を知り、材料に適した加工技術を習得する

⑶誰もが使いやすいデザイン(色や形)を考案し、創造力・発想力の向上につなげる

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	三面図や展開図など、基礎製図検定に出題される内容を理解して、身に着けることができる。	誰もが使いやすいデザインを考え、それを適切に表現することができる。	材料を加工するときなど、主体的に取り組むことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	基礎製図	・三面図、展開図、不足線	a:三面図についての知識を身につけている。 b:指定された表現法で作品を仕上げることができている。 正しく道具を使って作品制作を行えている。 c:主体的・積極的に授業に取り組めている。 毎時間の振り返りを行えているか。	・定期考査 ・授業プリント ・作品	・定期考査 ・作品	・振り返り ・授業態度 ・提出物
二学期	基礎製図 作品制作	・三面図、展開図、不足線 ・オリジナルカレンダー制作	a:三面図・材料加工についての知識を身につけている。 b:指定された表現法で作品を仕上げることができている。 正しく道具を使って作品制作を行えている。 c:主体的・積極的に授業に取り組めている。 毎時間の振り返りを行えているか。	・定期考査 ・授業プリント ・作品	・定期考査 ・作品	・振り返り ・授業態度 ・提出物
三学期	作品制作	・オリジナルカレンダー制作 ・ペーパーナイフ制作	a:材料加工についての知識を身につけている。 b:指定された表現法で作品を仕上げることができている。 正しく道具を使って作品制作を行えている。 c:主体的・積極的に授業に取り組めている。 毎時間の振り返りを行えているか。	・授業プリント ・作品	・作品	・振り返り ・授業態度 ・提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度